

# Appendix

---

## 資料

資料 1 2009 年度の報告 管理運営の方針および体制

資料 2 事業等報告

資料 3 管理運営にかかわる収支報告

資料 4 利用状況報告

資料 5 「今月のつながれっと」(一部)

資料 6 事業結果およびアンケート集計報告

資料 7 「つながれっとクラブ メールマガジン」(一部)

資料 9 外部評価委員会アンケート調査結果

## 資料1：2009年度の報告、管理運営の方針及び体制

NPO法人参画プラネットは、2009年度の指定管理者事業を推進するために、下記の2つの目標をかかげました。

### 目標 1

広がりある協働から生まれる男女平等参画

### 目標 2

専門性を高める施設管理

2009年度は、多様な視点から男女平等参画を推進するために、評価・人間関係・環境問題・NPOとキャリア形成・インターネット活用・国際交流（移住者問題）・DV被害者支援・男性の参加促進といった事業を実施しました。その結果、事業への参加者も多様化し、これまでセンターに来館した経験のない市民に向けて男女平等参画への関心を高めることができました。さらに、市民交流事業へのリピーターも増加しつつあります。

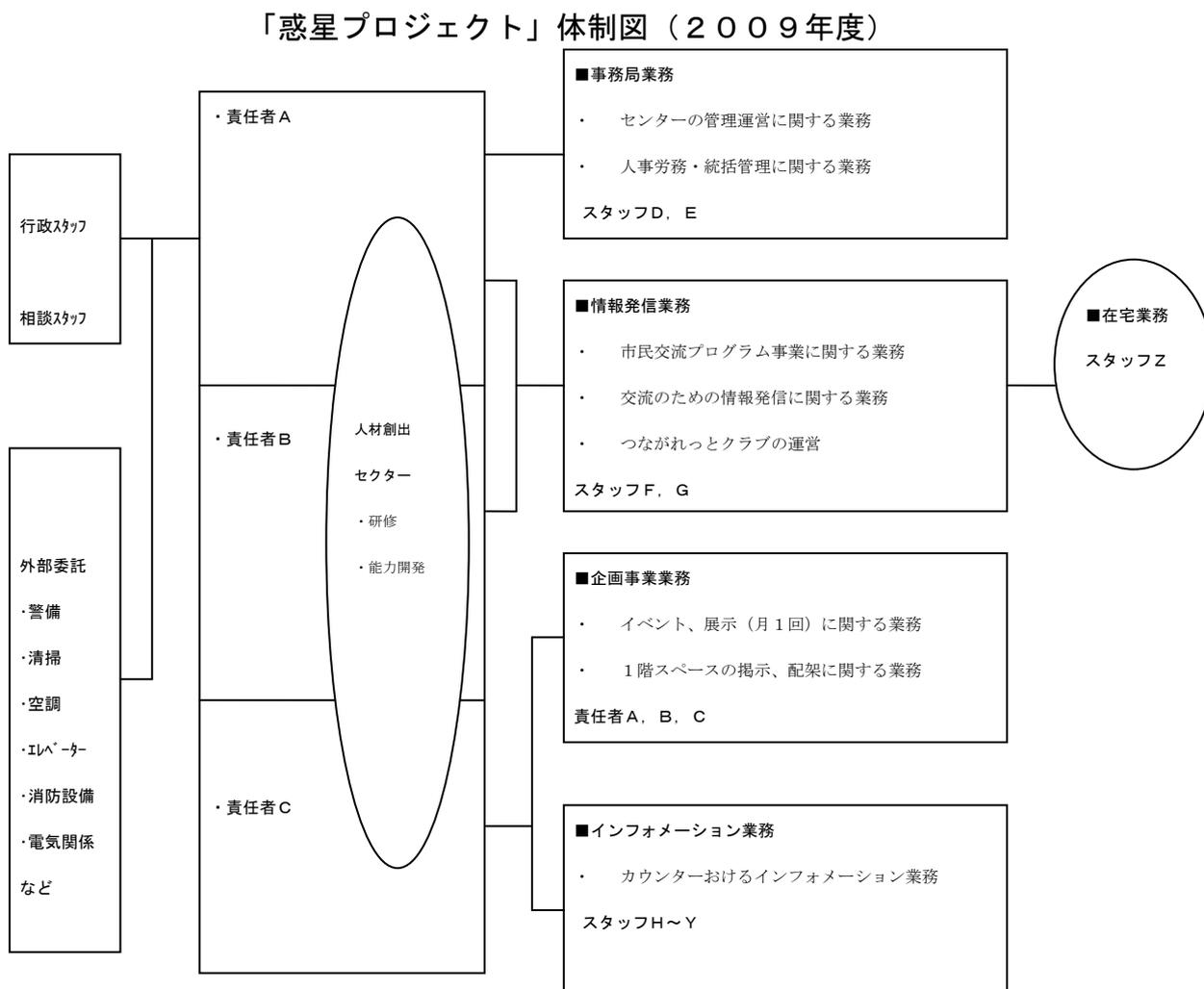
また、他団体との協働という視点では、助成金を組み合わせた事業があげられます。具体的には、経済的困難を抱える女性を対象とした事業として、NPO法人女性会館協議会（マイクロソフト社助成事業）から助成を受け、「経済的困難な状況にある女性のためのパソコン講座」および「女性のための就労応援連続講座」を実施しました。また、DV被害女性を対象にして「公益信託愛・地球博開催地域社会貢献活動基金（あいちモリコロ基金）」および「国連女性開発基金ユニフェム日本国内委員会（エイボン基金）」の助成を受け、二つの事業（「わたしの暮らし発見塾—新しい扉を開く」および「DV被害者への切れ目のない支援体制づくりを目指して」）を行いました。助成を受けた事業は、いずれも今日的な課題をとらえていたこともあり数多くの参加者と反響がありました。

施設管理業務においては、初年度から実績を重ねている外部委託先と連携し、安全で安心な管理運営を実施することができました。また、外部評価委員会アンケート結果をみても同様な傾向がうかがえます。

団体の成果報告書として、指定管理者事業の記録集『プラネットの軌跡2008』（発行部数：200部）を制作し、自治体や男女共同参画センター等へ寄贈いたしました。

## 「惑星プロジェクト」体制図

NPO法人参画プラネットは、指定管理者事業を「惑星プロジェクト」と命名し、プロジェクトの体制を構築しています。「惑星プロジェクト」の体制図は、下記のとおりです。



なお、外部委託先は下記のとおりです。

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| ・ 警備            | コスモテックス株式会社      |
| ・ 清掃            | 有限責任中間法人愛知高齢者事業団 |
| ・ 空調衛生設備等清掃保守点検 | 株式会社美里工業         |
| ・ エレベーター保守点検    | コスモテックス株式会社      |
| ・ 消防用設備点検       | コスモテックス株式会社      |
| ・ 火災受信監視システム    | コスモテックス株式会社      |
| ・ 自家用電気工作物保守管理  | 株式会社富士建設企画工房     |

## 資料 2 : 事業等報告

### 1 男女平等および参画に関する情報の収集、提供および発信について

#### (1) 1階施設における展示

・男女平等参画をテーマとしたパネル展示等を毎月1回、1階の交流ラウンジで実施しました。

月	期 間	名 称	概 要
4	11 (土) ～29 (水)	パネル展示「女性のライフステージと“こころ・からだ”」	女性の心、体に起こり得る変化や出来事に関するパネルを展示。
5	9 (土) ～28 (木)	パネル展示「ユニフェム30周年・年次報告書」	ユニフェム(国連女性開発基金)の30周年を記念して作成された年次報告書パネルを展示。
6	27 (土) ～1 (水)	写真展「地球の上に生きる2009」	写真を通して、より多くの人へ地球規模の環境や共生を考えるため、DAYS JAPANの写真を展示。
7	10 (金) ～30 (木)	ブックフェア 「見つめ直す夢、暮らし、絆」	男女共同参画を推進する本として樋口恵子さんの推薦図書を展示。
8	7 (金) ～27 (木)	パネル展示「均等法制定から20年～働く女性をめぐる状況」	働く女性をめぐる状況と男女雇用機会均等法に関するパネルを展示。
9	4 (金) ～27 (日)	パネル展示「ノルウェー男女平等」	ノルウェー初の女性党首ベリット・オースさんの講演パネルを展示。
10	2 (金) ～22 (木)	ブックフェア 「女のキャリアの作り方」	男女共同参画を推進する本としてももせいずみさんの推薦図書を展示。
11	6 (金) ～19 (木)	パネル展示「『人身取引』と『女性に対する暴力』をなくすために」	DV月間に合わせ、人身取引と女性に対する暴力に関してのパネルを展示。
12	4 (金) ～24 (木)	格差社会を超えて～尾木直樹さん推薦本	男女共同参画を推進する本として尾木直樹さんの推薦図書を展示。
1	8 (金) ～31 (日)	パネル展示「ワーク・ライフ・バランス」	ワーク・ライフ・バランスに関するパネルを展示。
2	5 (金) ～22 (月)	パネル展示「ひとりでがんばりすぎない介護」	社会で支える介護を考えるパネルを展示。
3	20 (土) ～31 (水)	パネル展示「1年の振り返り展」	市民交流事業にて開催されたイベントの広報ちらしをパネルに加工し、展示。

## (2) 「名古屋市男女平等参画推進センター」ウェブサイト管理および「リレーインタビュー」原稿作成と掲載

- ・ 「名古屋市男女平等参画推進センター」ウェブサイト管理  
名古屋市職員から原稿を入稿後、10日以内にウェブサイトへアップしました。
- ・ ウェブサイトページ『であう・ふれあう』の原稿作成と管理  
(平成21年4月から8月まで担当)

「名古屋市男女平等参画推進センター」に関わりのある市民の方々のご協力を得て、インタビュー取材に取り組みました。

その内容をまとめて原稿を作成し、ウェブサイトページ『であう・ふれあう』に掲載しました。ご協力いただいた市民の方々とテーマ等については、下記のとおりです。

	掲載月	テーマ等
第30回	4月	フラワーアレンジメント@つながれっとNAGOYA (取材先：大隅都)
第31回	5月	もったいないを家庭から@つながれっとNAGOYA (取材先：多崎恵美子)
第32回	6月	キルト@つながれっとNAGOYA (取材先：清水浩子)
第33回	7月	精神保健福祉士@つながれっとNAGOYA (取材先：阿字地悠基)
第34回	8月	ワーク・ライフ・バランス@つながれっとNAGOYA (取材先：奥本晃子)

### (3) メールマガジン「つながれっと通信」配信

- ・名古屋市職員からの原稿入稿を受けて「つながれっと通信」を年間14回、配信しました。
- ・登録者数は増加傾向にあり、「名古屋市男女平等参画推進センター」の広報媒体として定着しつつあります。
- ・「つながれっと通信」の配信日および登録者数等は、下記のとおりです。

号数	配信日	配信数
49号	平成21年 4月18日	613
50号	平成21年 5月12日	612
51号	平成21年 6月11日	623
52号	平成21年 8月13日	652
53号	平成21年 9月 1日	658
54号	平成21年 9月 1日	658
55号	平成21年10月 6日	668
56号	平成21年11月10日	670
57号	平成21年11月13日	670
58号	平成21年11月25日	670
59号	平成21年12月24日	682
60号	平成22年 1月 7日	680
61号	平成22年 2月24日	708
62号	平成22年 3月30日	716

#### (4) 各種資料・図書等の収集、整理、掲示および配架

・下記の項目について資料および図書等を収集して整理し、市民への情報提供を実施しました。

・少しずつ書籍・資料が充実してきたため、来館者の方がセンター内で手にとって読んでいらっしゃる姿も、頻繁に見られるようになっていきます。

項 目	内 容
ライブラリーワゴンの設置 (インフォメーション前に設置)	書籍等 831冊
資料コーナーの設置 (印刷工房内に設置)	資料等 976冊
関係機関からのレター・冊子の配架 (交流ラウンジ内に設置)	関係機関のレター 67箇所 冊子等 7種類
センターからの情報提供チラシ『今月のつながれっと』の発行	毎月1回、合計12回発行 『今月のつながれっと』(一部)を資料1として添付しました。

## 2 参加型情報提供事業（講演会・セミナー等）の企画・運営

・男女平等参画を推進するための講演会、シンポジウム、ワークショップ等を、主に交流ラウンジを活用して実施しました。

・広く市民が、暮らしの中で男女共同参画の視点を持つきっかけとなるような交流事業として、フラワーアレンジメントとアサーションのコラボレーションやインターネットを活用したワークショップを実施しました。また、政策評価やDV被害者支援などテーマを絞った企画で、専門的な男女共同参画の視点を深く追究する機会を持ちました。さらに、経済的に困難な状況にある女性やDV被害など負荷のある女性を対象にした就労支援等の連続講座では、女性の暮らしを支える実効的な事業を展開しました。

・毎週火曜日と木曜日には予約制で「企画ナビゲート事業」を実施し、市民団体等のニーズに応えました。

・事業の開催にあたっては、「中央大学」、「国連女性開発基金ユニフェム日本国内委員会」、「ウィ！エルダーマン」と共催で実施し、他分野・他機関と協働で男女共同参画を進める交流事業を行ないました。また、「公益信託愛・地球博開催地域社会貢献活動基金（あいちモリコロ基金）」、「NPO 法人女性会館協議会（マイクロソフト社助成事業）」の助成を受けた事業は、社会的な承認を得た事業といえ、社会のニーズに対応した事業実施がなされました。

・昨年度からの継続事業として、男女平等参画について原点から学ぶセミナー「男女平等プチ参画セミナー」を開催し、「男女共同参画の未来に向けて」をテーマに学びを深めました。

・事業実施結果については、「事業実施結果」表にまとめて記載しました。なお、くわしくは資料2をご参照ください。

(1) 事業実施結果

月	日	名 称	種類	概 要	参加者数 (人)			備 考
					女	男	計	
4	19 (日)	こころのメンテナンス～わたしをひらく、花あそび～	ワークショップ	生活の変化に伴って、ストレスや不安が生じるこの季節。自分を主体的に大切にすることを目的に、アサーション講座とフラワーアレンジメント講座の2部講座で開催。 講師：清水きよみ（春日井市男女共同参画課相談員）、大隅都（FED認定フラワーアレンジメントインストラクター、イングリッシュローズ主宰）	27	0	27	
	2 (木)	レッツ、プランニング！（企画ナビゲート事業）	セミナー	事業を行う個人・団体をサポートするため、企画立案のノウハウや人材等に関するアドバイスなどを実施。	4	1	5	
	7 (火)							
	9 (木)							
	14 (火)							
	16 (木)							
	21 (火)							
	23 (木)							
28 (火)								
30 (木)								
5	30 (土)	評価システムを学ぶ～評価をいかし、よりよい社会をつくる～	講演会	政策方針の決定過程で議論される政策や施策・事業等について、客観的な視点でとらえる評価システムについて学び、よりよい社会構築のための評価を考える。 講師：山谷清志（同志社大学政策学部教授）	29	9	38	
	7 (木)	レッツ、プランニング！（企画ナビゲート事業）	セミナー	事業を行う個人・団体をサポートするため、企画立案のノウハウや人材等に関するアドバイスなどを実施。	2	3	5	
	12 (火)							
	14 (木)							
	19 (火)							
	21 (木)							
	26 (火)							
28 (木)								
6	28 (日)	ブラジルから来たおじいちゃん & 監督トーク	映画上映講演会	栗原奈名子監督のドキュメンタリー映画「ブラジルから来たおじいちゃん」の上映と、監督による講演会を開催。 講師：栗原奈名子（映画監督）	51	18	69	

6	27 (土)	エコクラフト ～もったいない	講演 会	「きものを切る！を考え直す」タイトルとして、“きものから学ぶ”と“集められた古布はどこへ”をテーマに、環境循環型社会について考える。講師：多崎恵美子（手あみ学習グループ代表）	31	0	31	なごや環 境大学共 育講座
	28 (日)	を家庭から～ (全5回)	ワー ク ショ ップ	家庭で使わなくなった布を利用して、布ぞうりを作成する。環境問題への気付きを促し、ワークショップを通して、交流を深める。講師：多崎恵美子（手あみ学習グループ代表）	47	1	48	なごや環 境大学共 育講座
	2 (火) 4 (木) 9 (火) 11 (木) 16 (火) 18 (木) 23 (火) 25 (木) 30 (火)	レッツ、プラン ニング！（企画ナビ ゲート事業）	セミ ナー	事業を行う個人・団体をサポートするため、企画立案のノウハウや人材等に関するアドバイスなどを実施。	7	1	8	
	9 (木)	エコクラフト ～もったいない	講演 会	なごや環境大学共育講座として環境問題を考える企画。たんすにある着物を解かずに作務衣にするワークショップを行う。環境問題への気付きを促し、ワークショップを通じて交流を深める。講師：多崎恵美子（手あみ学習グループ代表）	29	0	29	なごや環 境大学共 育講座
	16 (木)	を家庭から～ (全5回：うち、			25	0	25	
	23 (木)	2回は6月に終了)			20	0	20	
	7	2 (木) 7 (火) 9 (木) 14 (火) 16 (木) 23 (木) 28 (火) 30 (木)	レッツ、プラン ニング！（企画ナビ ゲート事業）	セミ ナー	事業を行う個人・団体をサポートするため、企画立案のノウハウや人材等に関するアドバイスなどを実施。	3	1	4

8	27 (木)	NPOのチカラ ～それは女性の キャリアを作る	シンポ ジウム	NPO事業に参画している女性たちのキャ リアに着目し、本来のNPO活動の役割と 併せて、一般企業や公共団体とは異なった 観点から女性のキャリア形成から社会構造 を変革する可能性について検討する。 講師：広岡守穂（中央大学法学部教授）、羽 多野慶子（福井大学教育地域科学部教員）、 石井布紀子（㈱コラボねっと代表）、松下光 恵（静岡市女性会館館長）、小森ひとみ（NPO 法人くすくす理事）、渋谷典子（NPO 法人 参画プラネット代表理事）	45	3	48	共催：中央 大学
	4 (火) 6 (木) 11 (火) 13 (木) 18 (火) 20 (木) 25 (火) 27 (木)	レッツ、プランニ ング！（企画ナビ ゲート事業）	セミナー	事業を行う個人・団体をサポートするため、 企画立案のノウハウや人材等に関するアド バイスなどを実施。	3	1	4	
9	29 (火)	経済的困難な状 況にある女性 のためのパソコン 講座 平日コース全6回 土曜コース全3回	講座	経済的に困難な状況にある女性を対象に し、「パソコン初級講座」を通して経済的 自立に向けての第1歩を踏み出す支援と相互 交流推進による自己信頼感の回復と女性の エンパワーメントを促す講座を開催。 講師：株式会社プロンプト女性スタッフ	20	0	20	NPO 法人女 性会館協 議会助成 （マイク ロソフト 社助成事 業）
	1 (火) 3 (木) 8 (火) 10 (木) 15 (火) 17 (木) 24 (木) 29 (火)	レッツ、プランニ ング！（企画ナビ ゲート事業）	セミナー	事業を行う個人・団体をサポートするため、 企画立案のノウハウや人材等に関するアド バイスなどを実施。	9	1	10	

10	1 (木)	経済的困難な状況にある女性のためのパソコン講座 平日コース全6回 (10月中5回) 土曜コース全3回	講座	経済的に困難な状況にある女性を対象にし、「パソコン初級講座」を通して経済的自立に向けての第1歩を踏み出す支援と相互交流推進による自己信頼感の回復と女性のエンパワメントを促す事業。 講師：株式会社プロンプト女性スタッフ	20	0	20	NPO 法人女性会館協議会助成 (マイクロソフト社助成事業)
	2 (金)				18	0	18	
	6 (火)				20	0	20	
	7 (水)				18	0	18	
	8 (木)				13	0	13	
	17 (土)				19	0	19	
	24 (土)				18	0	18	
	31 (土)				15	0	15	
18 (日)	ネットにつながる女性たち	ワークショップ	インターネットを活用した女性たちのネットワーク力、情報収集力、情報発信力を高め、社会とつながるためのワークショップを開催。 講師：川北秀人 (IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]代表)、牟田和恵 (大阪大学大学院教授、NPO 法人ウィメンズアクションネットワーク代表理事)、吉野真佐代 (日本財団 CANPAN 運営理事事務局公益ポータル担当)	14	1	15		
1 (木) 6 (火) 8 (木) 15 (木) 20 (火) 22 (木) 27 (火) 29 (木)	レッツ、プランニング！(企画ナビゲート事業)	セミナー	事業を行う個人・団体をサポートするため、企画立案のノウハウや人材等に関するアドバイスなどを実施。	9	2	11		
30(金)	男女平等 プチ参画セミナー	セミナー	男女平等参画について、原点から学ぶセミナーを、「男女共同参画の未来へ向けて」をテーマに3回連続講座で開催。 第1回講師：景山ゆみ子 (名古屋市男女平等参画推進センター相談担当主幹)	11	2	13		

11	14 (土)	「劇団プレイバックーズ」による女性への暴力をなくすための即興劇	上演会	コンダクターによって引き出されていく、その場にいる参加者の過去の体験談をもとに、即興で演劇を行う。人と人が触れ合い、劇を作り上げ、観ることでDVへの理解と共感を広げる上演会を実施。 上演：劇団プレイバックーズ	37	9	46	公益信託 愛・地球博 開催地域 社会貢献 活動基金 (あいち モリコロ 基金) 助成
	11/28 (土)	「女性のための就労応援連続講座」 全7回:第1回目 (11月~1月)	講座	9月事業から引き続き、経済的困難な状況にある女性を対象にしてパソコンの技能を生かし、さらに就労に必要なソフト面での力を補い、経済的自立に向けての第一歩を踏み出す支援講座を実施。 講師：重原惇子（キャリア・コンサルタント）	12	0	12	NPO 法人女性会館協議会助成 (マイクロソフト社助成事業)
	5 (木) 10 (火) 12 (木) 17 (火) 19 (木) 26 (木)	レッツ、プランニング！(企画ナビゲート事業)	セミナー	事業を行う個人・団体をサポートするため、企画立案のノウハウや人材等に関するアドバイスなどを実施。	8	3	11	
	27(金)	男女平等 プチ参画セミナー	セミナー	男女平等参画について、原点から学ぶセミナーを、「男女共同参画の未来へ向けて」をテーマに3回連続講座で開催。 第2回講師：林やすこ（NPO 法人参画プラネット常任理事）	7	0	7	

12	10 (木)	「わたしの暮らし発見塾～新しい扉を開く～」全8回：第1・2回	講座	DV被害などの経験から、自分の力を無くしてしまっていると感じている女性が、自力で生活をたて直すための一歩を踏み出すことを支援する連続講座。全8回のうち3回はインターンシップ体験講座を実施。 講師：中村奈津子（アサーティブ・サポーター）	11	0	11	公益信託 愛・地球博 開催地域 社会貢献 活動基金 （あいち モリコロ 基金）助成
	24 (木)				14	0	14	
	12 (土)	「女性のための就労応援連続講座」全7回（11月～1月）：第2・3回	講座	9月事業から引き続き、経済的困難な状況にある女性を対象にしてパソコンの技能を生かし、さらに就労に必要なソフト面での力を補い、経済的自立に向けての第一歩を踏み出す支援講座を実施。 講師：重原惇子（キャリア・コンサルタント）、渋谷典子（桜花学園大学非常勤講師）	14	0	14	NPO 法人女 性会館協 議会助成 （マイク ロソフト 社助成事 業）
	19 (土)				12	0	12	
	1 3 (木) 8 (火) 10 (木) 15 (火) 17 (木) 22 (火) 24 (木)	レッツ、プランニング！（企画ナビゲート事業）	セミナー	事業を行う個人・団体をサポートするため、企画立案のノウハウや人材等に関するアドバイスなどを実施。	12	1	13	
1	14 (木)	「わたしの暮らし発見塾～新しい扉を開く～」全8回：第3・4回	講座	DV被害などの経験から、自分の力を無くしてしまっていると感じている女性が、自力で生活をたて直すための一歩を踏み出すことを支援する連続講座。全8回のうち3回はインターンシップ体験講座を実施。 講師：渋谷典子（桜花学園大学非常勤講師）、伊藤静香（アサーティブ・サポーター）	12	0	12	公益信託 愛・地球博 開催地域 社会貢献 活動基金 （あいち モリコロ 基金）助成
	28 (木)				13	0	13	
	29 (金)	男女平等 プチ参画セミナー	セミナー	男女平等参画について、原点から学ぶセミナーを「男女共同参画の未来へ向けて」をテーマに3回連続講座を開催。 第3回講師：伊藤静香（NPO 法人参画プラットフォーム常任理事）	5	0	5	

1	9 (土)	女性のための 就労応援連続講 座 全7回 (11月~1月): 第4・5・6・7回	講座	9月事業から引き続き、経済的困難な状況にある女性を対象にしてパソコンの技能を生かし、さらに就労に必要なソフト面での力を補い、経済的自立に向けての第一歩を踏み出す支援講座を実施。なお、最終回の1/30については、公開講座とし、困難な状況を乗り越え活躍している女性のトークと交流会を開催。講師：伊藤静香（アサーティブ・サポーター）、中村奈津子（アサーティブ・サポーター）	18	0	18	NPO法人女性会館協議会助成 (マイクロソフト社助成事業)
	16 (土)				17	0	17	
	23 (土)				15	0	15	
	30 (土)				45	0	45	
2	5 (火) 7 (木) 14 (木) 19 (火) 21 (木) 26 (火) 28 (木)	レッツ、プランニング！（企画ナビゲート事業）	セミナー	事業を行う個人・団体をサポートするため、企画立案のノウハウや人材等に関するアドバイスなどを実施。	5	6	11	
	4 (木)	「わたしの暮らし発見塾～新しい扉を開く～」全8回：最終回	講座	DV被害などの経験から、自分の力を無くしてしまっていると感じている女性が、自力で生活をたて直すための一歩を踏み出すことを支援する連続講座。全8回のうち3回はインターンシップ体験講座を実施。 講師：伊藤静香（アサーティブ・サポーター）	12	0	12	公益信託愛・地球博開催地域社会貢献活動基金（あいちモリコロ基金）助成
	13 (土)	昭和なつかしコンサート	イベント	性別・年齢を超えた新しい交流の輪を広げる機会を提供。継続的な展開により、異なる価値観への理解、前向きな人生の創造に寄与することを目指したイベントを実施。	6	30	36	共催：ウイ！エルダーマン
	2 (火) 4 (木) 9 (火) 16 (火) 18 (木) 23 (火) 25 (木)	レッツ、プランニング！（企画ナビゲート事業）	セミナー	事業を行う個人・団体をサポートするため、企画立案のノウハウや人材等に関するアドバイスなどを実施。	5	0	5	

3	13 (土)	DV被害者への切れ目のない支援体制づくりを目指して	シンポジウム	<p>潜在化・深刻化しやすい性質があるDV根絶に向けた基調講演およびシンポジウムを開催。DV防止策について国の動向を知ると共に、DV被害者のヒアリング調査から見える課題等から、求められる役割等実効性ある仕組みづくりについて考える機会を提供。</p> <p>講師：後藤弘子（千葉大学大学院専門法務研究科）、杉田理佳（警察庁生活安全局生活安全企画課警部）、原田恵理子（名古屋市子ども青少年局子ども育成部主幹）、山口佐和子（愛知県立大学非常勤講師）、須藤八千代（愛知県立大学教授）</p>	76	7	83	<p>共催：国連女性開発基金ユニフェム日本国内委員会、エイボン・プロダクツ（株）</p> <p>後援：内閣府男女共同参画局</p>
	2 (火) 4 (木) 9 (火) 11 (木) 16 (火) 18 (木) 23 (火) 25 (木) 30 (火)	レッツ、プランニング！（企画ナビゲート事業）	セミナー	<p>事業を行う個人・団体をサポートするため、企画立案のノウハウや人材等に関するアドバイスなどを実施。</p>	6	4	10	

### 3 市民および市民団体等の相互交流事業の企画・運営

- ・ 市民および市民団体等の相互交流事業として、市民と市民団体が会員として登録されている「つながれっとクラブ」を運営しています。
- ・ 「つながれっとクラブ」では、会員向けの情報提供として「つながれっとクラブ・メールマガジン」を配信し、生活アトリエの予約使用などにも対応しています。

#### (1) メールマガジン「つながれっとクラブ・メールマガジン」配信実績

「つながれっとクラブ・メールマガジン」の配信実績の配信実績は下記のとおりです。

号数	配信日	配信数
74号	平成21年 4月10日	1,610
75号	平成21年 4月16日	1,589
76号	平成21年 5月16日	1,620
77号	平成21年 5月18日	1,618
78号	平成21年 6月17日	1,596
79号	平成21年 6月22日	1,603
80号	平成21年 7月10日	1,609
81号	平成21年 7月23日	1,560
82号	平成21年 8月11日	1,548
83号	平成21年 8月20日	1,547
84号	平成21年 9月15日	1,643
85号	平成21年 9月18日	1,639
86号	平成21年10月14日	1,637
87号	平成21年10月22日	1,601
88号	平成21年11月 6日	1,601
89号	平成21年11月19日	1,642
90号	平成21年11月25日	1,638
91号	平成21年12月 2日	1,649
92号	平成21年12月17日	1,698
93号	平成22年 1月15日	1,707
94号	平成22年 1月22日	1,708
95号	平成22年 2月 5日	1,699
96号	平成22年 2月18日	1,699
97号	平成22年 3月 5日	1,722
98号	平成22年 3月30日	1,746

## (2) 「つながれっとクラブ」ウェブサイト運営の状況

・平成18年6月に開設した「つながれっとクラブ」ウェブサイトでは、以下のサイトを設置しています。

- ・ ホーム ・ イベント ・ 展示 ・ 今月のつながれっと
  - ・ 書籍・資料 ・ レッツプランニング ・ つながれっとクラブについて
  - ・ お問い合わせ ・ サイトマップ
- ・ つながれっとクラブサイトへのアクセス者数は、平成21年3月現在、15,616件です。

## (3) 生活アトリエ使用状況

・市民団体等による、生活アトリエの使用状況は下記のとおりです。  
キッチンの利用が定期的に見られるようになりました。

	件数	内キッチン利用
4月	6	0
5月	5	0
6月	8	0
7月	10	1
8月	7	0
9月	9	2
10月	10	4
11月	11	3
12月	10	1
1月	5	1
2月	4	1
3月	4	1
合計	87	14

#### 4 託児事業の運営

・名古屋市の主催講座およびセミナー等の託児について、利用者への対応や託児者との連絡などの運営を担当しました。

##### (1) 託児登録者数について

・平均して月10件以上の新規登録者があり、託児登録者数は年々増加しています。ほとんどの登録者は、イベントや相談などセンター事業への参加が登録のきっかけとなっており、託児事業へのニーズの高さが伺えます。

	平成22年度 継続該当者数	左の内、平成21年度に て対象年齢外となる数
平成21年度 新規登録者数	127	9
登録者累計 (上記含む)	632	23
平成21年3月末日時点 の託児登録・該当者実数	609	—

## (2) 託児利用者数

・託児登録者数は伸びておりますが、託児利用者数は託児設定日の減少の影響もあり、昨年度より減少しております。ただし主催事業への参加以外にも、貸室利用者の託児に対するニーズは継続してあり、子育て中の方がセンターを利用する成果へとつながっています。

	利用者数合計	男	女
4月	1	1	0
5月	15	11	4
6月	41	24	17
7月	35	23	12
8月	14	12	2
9月	50	32	18
10月	49	31	18
11月	29	21	8
12月	53	27	26
1月	32	19	13
2月	41	26	15
3月	28	16	12
合計	388	243	145

## 5 視察団体および取材等の状況

・中学生の職場体験、大学生のインターンシップが定着してまいりました。また、女性の再チャレンジへ向けた講座の受講と連動させた、社会人のインターンシップも開始後2年目を迎えております。視察、取材、職場体験学習、インターンシップ、書籍・論文等の実績については、下記のとおりです。

### ・視察

日時	受け入れ先	人数
5月10日(日)	東大阪市イコーラム	1名
7月12日(日)	NPO法人四日市市民社会研究所	5名
10月7日(水)	一宮市企画政策課	2名
12月4日(金)	独立行政法人国立女性教育会館	1名
2月19日(金)	財団法人日本システム開発研究所	1名
3月24日(水)	独立行政法人国立女性教育会館	1名

・取材：掲載記事については資料5をご参照ください。

掲載日時	取材元	内容等	人数
11月7日(土)	CBCテレビ	子育て中の働く女性の状況について(ヒアリング)：参画プラネット職員	2名
12月3日(木)	読売新聞	朝刊：書籍『女性たちの大学院』	1名
1月20日(水)	北九州市立男女共同参画センター	冊子『Cutting-Edge』：書籍『女性たちの大学院』	—
1月10日(日)	中日新聞	朝刊：書籍『女性たちの大学院』	—
2月14日(日)	中日新聞	朝刊：イベント「レコードコンサート」	1名
3月5日(金)	ふえみん婦人民主クラブ	ふえみん婦人民主新聞『ふえみん』：代表理事 渋谷典子	1名
3月7日(日)	朝日新聞	朝刊：書籍『女性たちの大学院』	—
3月14日(日)	中日新聞	朝刊：イベント「DVシンポジウム」	1名
3月31日(水)	財団法人大学基準協会	冊子『じゅあ』：書籍『女性たちの大学院』	—

### ・職場体験学習／中学生

日時	受け入れ先	人数
2月9日(火)～10日(水)	名古屋市立北中学校	2名

・インターンシップ／大学生

日時	受け入れ先	人数
8月～9月	名古屋市立大学	2名
2月	椋山女学園大学	1名
2月	名古屋学院大学	1名

・インターンシップ／社会人（再チャレンジ女性）

日時	受け入れ先	人数
12～1月	キャリア発見塾（主催：名古屋市男女平等参画推進センター指定管理者 NPO法人参画プラネット）	17名

・書籍・論文等

テーマ	掲載書名等	執筆者
NPO活動における「人間発達」 —NPO法人参画プラネットの実 践から	『東海社会学会年報第1号』2009年 発行：東海社会学会	1名
“越境する”研究者と“越境する” 実践者	『女性たちの大学院—社会人が大学院 の門をくぐる時』 発行：生活書院	1名
わたしの人生のブレイク—放送大 学大学院への道	『女性たちの大学院—社会人が大学院 の門をくぐる時』 発行：生活書院	1名
<つながる>拠点としての女性セン ターの現在	『インパクション』171号 発行：インパクト出版会	1名
愛知が動けば、日本が動く、の意 気込み	『男女共同参画をめざして 地域から 変える 女性たちが変える』 発行：財団法人市川房枝記念会出版部	1名
書評『政治理論とフェミニズムの 間—国家・社会・家族』	『Cutting Edge 第37号』 発行：北九州市立男女共同参画センタ ー “ムーブ”	1名

・報告会、交流会等への参加

日時	報告会、交流会等	参加者
8月 8日（土） 11月 8日（日）	I I HOE [人と組織と地球のための国際研究所] 主催 「地域・テーマ公益ポータル推進プロジェク ト」全国会議	毎回1名
8月28日（金）	国立女性教育会館主催「男女共同参画のための研究 と実践の交流推進フォーラム」	1名

	国立女性教育会館提供ワークショップ「男女共同参画からつなげるワーク・ライフ・バランス～企業と法政策の取組から～」事例報告者、コーディネーター	
8月29日(土)	国立女性教育会館主催「男女共同参画のための研究と実践のための交流推進フォーラム」 NPO法人男女共同参画フォーラムしずおか主催ワークショップ「女性関連施設を担うNPOと指定管理者制度」パネリスト	1名
8月29日(土)	国立女性教育会館主催「男女共同参画のための研究と実践のための交流推進フォーラム」 「ワークシェアリングの光と影～ひとりひとりのキャリアを支える「新しい働き方」をテーマとしたワークショップを主催	4名
9月18日(金)	文部科学省主催 女性のライフプランニング支援総合推進事業 女性のライフプランニング支援ワークショップ	1名
9月27日(日)	男女共同参画の評価に関する評価研究会主催 研究会にて報告 報告テーマ：男女共同参画政策を推進する評価—市民参加とエンパワメント—	1名
10月22日(木) ～23日(金)	特定非営利活動法人全国女性会館協議会主催 全国女性会館協議会	1名
11月29日(日)	日本評価学会主催 第10回全国大会「協働社会と評価」 報告テーマ：女性関連施設における労働問題	1名
11月29日(日)	日本評価学会主催 第10回全国大会「協働社会と評価」 報告テーマ：男女共同参画政策を推進する評価	1名
2月12日(金)	文部科学省生涯学習政策局男女共同参画学習課主催 文部科学省第4回女性のライフプランニング支援総合推進委員会	2名
2月24日(水)	財団法人大阪市立女性協会主催 政令指定都市男女共同参画センター意見交換会	2名
3月4日(木)	経済産業省、ソーシャルビジネス推進イニシアティブ主催 ソーシャルビジネス・メッセ(第2回ソーシャルビジネス全国フォーラム)	2名

資料 3 : 管理運営に関わる収支報告

1 平成 21 年度 収支決算書 (概略)

・「名古屋市男女平等参画推進センター」管理運営に関する協定書に基づき、指定管理料の執行状況を下記のとおり報告します。

(単位：円)

収 入	金 額
(A) 指定管理料	27,381,000
(B) 市民交流事業参加費	227,900
(C) 協働事業収入	73,800
(D) その他の収入 (寄付)	1,902,050
(E) 小計 (A+B+C+D)	29,584,750
支 出	金 額
(F) 指定管理者事業 (名古屋市男女平等参画推進センター)	29,614,967
(G) 小 計 (F)	29,614,967
(H) 収支差引 (E-G)	-30,217

平成21年度収支決算書（詳細）

（単位：円）

		決算額	内訳	
収入 (A)	事業収入	227,900		
	その他収入	1,975,850	協働事業等収入および寄付	
	指定管理料	27,381,000		
	計	29,584,750		
支出 (B)	人件費	17,881,495	責任者	5,159,297
			スタッフ	12,722,198
	光熱水費	1,492,184	電気	142,311
			ガス	1,124,640
			水道	225,233
			その他	0
	事務費	412,985	消耗品	14,000
			通信費	76,235
			印刷費	15,000
			事務用機器リース・保守費	294,265
			その他	13,485
	施設管理費 管理費	7,984,863	空調設備	2,394,000
			消防設備	283,500
			自家用電気工作物	260,000
			エレベーター	252,000
			警備	1,995,840
			清掃業務	2,086,100
修繕費等			517,833	
害虫駆除			(空調設備に含む)	
保険料			98,750	
その他	96,840			

事業費			交流事業等経費	653,794
			展示経費	84,972
			交通費	29,080
			消耗品	220,739
			通信費	96,235
			印刷費	62,500
			保険料	2,120
			その他	30,000
租税公課	664,000			
その他	0			
計	29,614,967			
収支差引 (A-B)	-30,217			

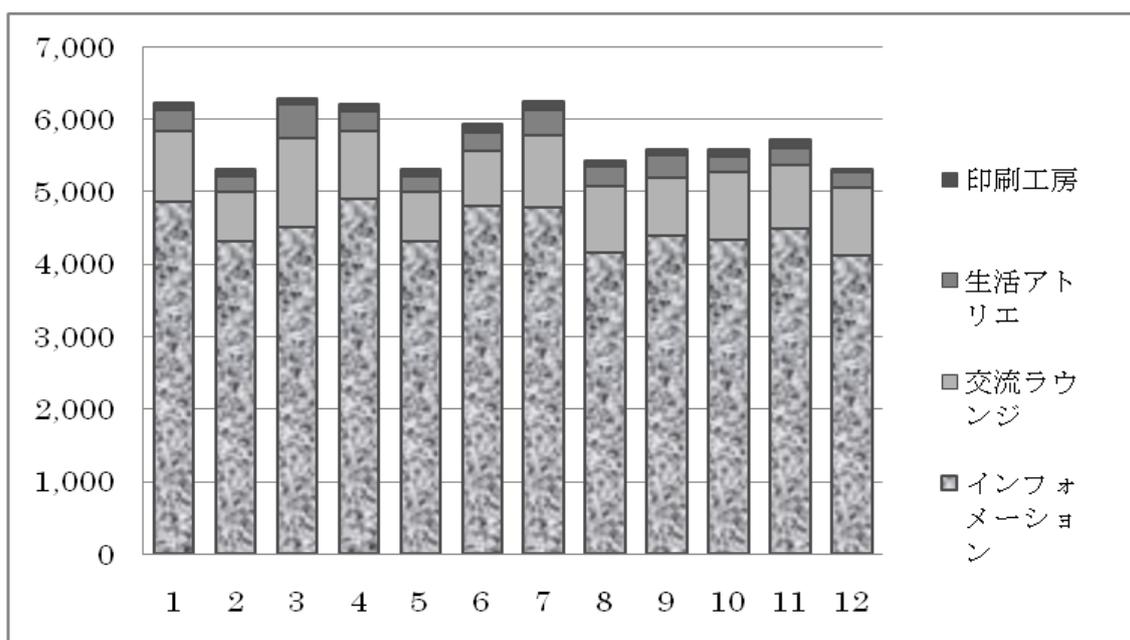
## 資料4： 利用状況報告

・利用状況については数値を活用し、下記のとおり報告します。

### 1 利用者数

延べ人数（人）

施設の名称	性別等	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
インフォメーション	女性	2,631	2,543	2,678	2,720	2,283	2,881	2,748	2,442	2,564	2,502	2,777	2,354	31,123
	男性	2,235	1,767	1,838	2,186	2,037	1,925	2,028	1,712	1,820	1,830	1,721	1,766	22,865
	計	4,866	4,310	4,516	4,906	4,320	4,806	4,776	4,154	4,384	4,332	4,498	4,120	53,988
交流ラウンジ	女性	516	370	760	448	345	418	528	554	471	573	488	564	6,035
	男性	453	308	451	487	338	338	465	372	341	360	375	369	4,657
	計	969	678	1,211	935	683	756	993	926	926	933	863	933	10,692
生活アトリエ	女性	199	165	314	178	103	184	236	194	202	142	187	152	2,256
	男性	88	58	157	93	101	75	128	70	101	72	56	56	1,055
	計	287	223	471	271	204	259	364	264	303	214	243	208	3,311
印刷工房	女性	60	59	58	72	59	76	83	60	40	62	60	33	722
	男性	39	34	27	24	34	24	33	17	32	36	53	22	375
	計	99	93	85	96	93	100	116	77	72	98	113	55	1,097
計	女性	3,406	3,137	3,810	3,418	2,790	3,559	3,595	3,250	3,277	3,279	3,512	3,103	40,136
	男性	2,815	2,167	2,473	2,790	2,510	2,362	2,654	2,171	2,294	2,298	2,205	2,213	28,952
	計	6,221	5,304	6,283	6,208	5,300	5,921	6,249	5,421	5,571	5,577	5,717	5,316	69,088

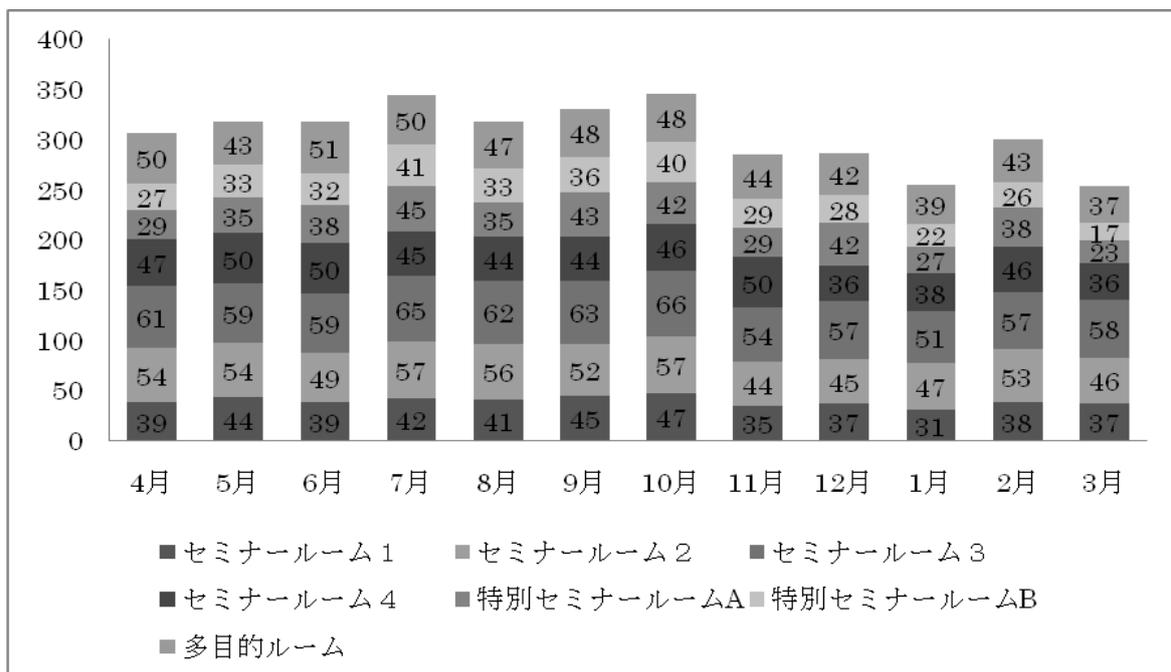


## 2 セミナー室等使用状況

・セミナー室等使用件数

(件数)

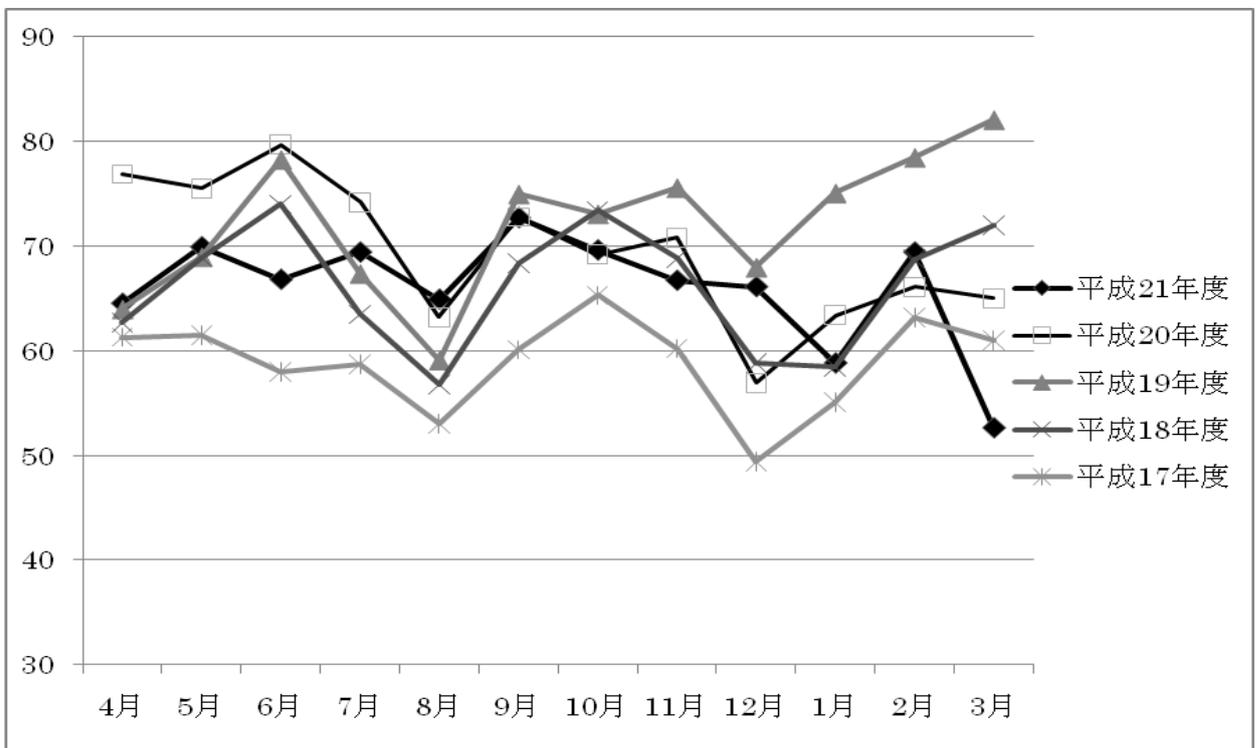
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
セミナールーム1	39	44	39	42	41	45	47	35	37	31	38	37	475
セミナールーム2	54	54	49	57	56	52	57	44	45	47	53	46	614
セミナールーム3	61	59	59	65	62	63	66	54	57	51	57	58	712
セミナールーム4	47	50	50	45	44	44	46	50	36	38	46	36	532
特別セミナールームA	29	35	38	45	35	43	42	29	42	27	38	23	426
特別セミナールームB	27	33	32	41	33	36	40	29	28	22	26	17	364
多目的ルーム	50	43	51	50	47	48	48	44	42	39	43	37	542
全体	307	318	318	345	318	331	346	285	287	255	301	254	3665



・セミナー室等使用率

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
セミナールーム1	57.4	67.7	57.4	59.2	58.6	69.2	66.2	57.4	59.7	50.0	61.3	53.6	59.8
セミナールーム2	79.4	83.1	72.1	80.3	80.0	80.0	80.3	72.1	72.6	75.8	85.5	66.7	77.3
セミナールーム3	89.7	90.8	86.8	91.5	88.6	96.9	93.0	88.5	91.9	82.3	91.9	84.1	89.7
セミナールーム4	69.1	76.9	73.5	63.4	62.9	67.7	64.8	82.0	58.1	61.3	74.2	52.2	67.2
特別セミナールームA	42.6	53.8	55.9	63.4	50.0	66.2	59.2	47.5	67.7	43.5	61.3	33.3	53.7
特別セミナールームB	39.7	50.8	47.1	57.7	47.1	55.4	56.3	47.5	45.2	35.5	41.9	24.6	45.7
多目的ルーム	73.5	66.2	75.0	70.4	67.1	73.8	67.6	72.1	67.7	62.9	69.4	53.6	68.3
全体	64.5	69.9	66.8	69.4	64.9	72.7	69.6	66.7	66.1	58.8	69.4	52.6	66.0

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
平成21年度	64.5	69.9	66.8	69.4	64.9	72.7	69.6	66.7	66.1	58.8	69.4	52.6	66.0
平成20年度	76.9	75.5	79.7	74.2	63.2	72.8	69.2	70.8	56.9	63.4	66.1	65.0	69.5
平成19年度	64.0	69.0	78.3	67.4	59.1	75.0	73.1	75.6	68.0	75.1	78.5	82.1	72.1
平成18年度	62.7	68.9	74.0	63.5	56.8	68.4	73.4	68.8	58.8	58.5	68.7	72.0	66.2
平成17年度	61.3	61.5	58.0	58.7	53.0	60.1	65.3	60.2	49.4	55.1	63.2	61.0	58.9



資料5：「今月のつながれっと」(一部)

5月のつながれっと

2009年5月

1	金	
2	土	
3	日	祝日・休館日
4	月	祝日・休館日
5	火	祝日・休館日
6	水	祝日代休・休館日
7	木	
8	金	
9	土	展示「ユニフェム30周年・年次報告書」↑
10	日	
11	月	休館日
12	火	
13	水	
14	木	
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	休館日
19	火	
20	水	休館日
21	木	
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	休館日
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	講演会「評価システムを学ぶ」★
31	日	

★印:交流ラウンジの使用を制限いたします。  
ご了承くださいませ。

展示「ユニフェム30周年・年次報告書」

・期間:5/9(土)～5/28(木)

講演会「評価システムを学ぶ」

～評価をいかし、よりよい社会をつくる～

女性が政策方針決定過程へと参画するためには、  
さまざまな能力が必要とされています。  
そこで、講演会では、政策方針の決定過程で議論される政策  
や施策・事業等について、客観的な視点でとらえることができ  
る能力を養うために、評価システムを学びます。

・講師:山谷清志

[同志社大学政策学部・大学院総合政策科学研究科教授]

[内閣府(男女共同参画局)監視・影響調査専門調査会委員]

・日時:5/30(土)13:30～15:30

・会場:交流ラウンジ

・参加費:500円

・託児あり、実費負担(インフォメーションにおたずねください)

・申込/問合せ:つながれっと NAGOYA インフォメーション

TEL:052(241)0311 FAX:052(241)0312

メールでも申込み可 → [info@tsunagalet-club.net](mailto:info@tsunagalet-club.net)

(イベント名/氏名/メールアドレスを明記ください)

【6月の予告】

映画上映&監督によるトーク

「ブラジルから来たおじいちゃん」

日本人移民とデカセギのブラジル人。  
国境を越えて生きる人々の真実に迫るドキュメンタリー！  
1993年製作の「ルッキング・フォー・フミコ」が  
国内外の話題をさらった、  
栗原奈名子監督によるトークも、さらに楽しみですね。

・講師:栗原奈名子(映画監督)

大阪府出身。ニューヨーク大学大学院に在学中に制作した

「ルッキング・フォー・フミコ」で海外の映画賞を受賞。

NY芸術財団フェロー、サンフランシスコ国際映画祭、

サーティフィケート・オブ・メリット受賞、全米教育映画

ビデオ祭、多文化主義部門ゴールド・アップル賞受賞

・日時:6/28(日)13:30～15:30

名古屋市男女平等参画推進センター  
つながれっと NAGOYA  
TEL:052-241-0311 FAX:052-241-0312  
E-mail:receipt-tsunagalet@sweet.ocn.ne.jp

## 3月のつながれっと

2010年3月

1	月	休館日
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	休館日
9	火	
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	シンポジウム「DVの根絶に向けて」★
14	日	
15	月	休館日
16	火	
17	水	休館日
18	木	
19	金	
20	土	展示「一年のふりかえり展」 ↑
21	日	祝日・休館日
22	月	振替休日・休館日
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	休館日
30	火	
31	水	↓

★印: 交流ラウンジの使用を制限します。ご了承下さい。

### 展示

「一年ふりかえり展」  
期間: 3/20(土)～3/31(水)

### シンポジウム「DVの根絶に向けて」

#### ～DV 被害者への切れ目ない支援体制づくりを目指して～

DV 被害者への切れ目のない支援体制とDV 防止に向け、被害者の安全対策や関係機関の連携等実効性ある仕組み、さらには生活再建の仕組みづくりについて、現場からの報告を受け、今後に向けて協議検討する機会をつくります。

#### ■第1部 ■基調講演■

・テーマ:

「切れ目のない支援体制とDV 防止策」

・講師: 後藤弘子

(千葉大学大学院専門法務研究科 内閣府男女共同参画局  
女性に対する暴力に関する専門調査会委員)

#### ■第2部 ■パネルディスカッション■

・テーマ:

「総合的なDV 対策に向けて、関係機関の連携と実効性ある仕組みづくり」

・パネリスト:

後藤弘子(千葉大学大学院専門法務研究科)

杉田理佳(警察庁生活安全局生活安全企画課警部)

原田恵理子(名古屋子ども青少年局子ども育成部主幹)

山口佐和子(愛知県立大学非常勤講師)

・コーディネーター:

須藤八千代(愛知県立大学教授)

・日時: 3/13(土)13:30～16:00

第1部: 基調講演 13:30～14:30

第2部: パネルディスカッション 14:30～16:00

・参加費: 無料

・会場: つながれっと NAGOYA 交流ラウンジ

・託児: 有り、無料(インフォメーションにおたずねください)

共催: 国連女性開発基金ユニフェム日本国内委員会

エイボン・プロダクツ(株)

後援: 内閣府男女共同参画局

【申込/問合】 つながれっと NAGOYA インフォメーション

TEL (052) 241-0311 FAX (052) 241-0312

Eメール info@tsunagalet-club.net

\*イベント名・氏名・メールアドレスを明記\*

名古屋市男女平等参画推進センター  
 つながれっと NAGOYA  
 TEL.052-241-0311 FAX.052-241-0312  
 E-mail: info@tsunagalet-club.net

## 資料6：事業結果、およびアンケート集計報告

### 4月－こころのメンテナンス～わたしをひらく、花あそび～

参加者 合計27名（女性27名、男性0名）

#### アンケート集計

・回収数：19

・評価

大変満足	満足	まあまあ	やや不満	不満	回答無し
7	11	1	0	0	0

・主な意見

- ・アサーティブという言葉を知りました。自分を大切にしながら、人のことも考えるということ、今後意識してみたいと思います。
- ・フラワーアレンジメントは初めての体験で、楽しく簡単に出来て大満足でした。アサーションも新しい自分に気づけて良かったです。
- ・大変良かったです。定期的にやって欲しいです。

### 5月－評価システムを学ぶ～評価をいかし、よりよい社会をつくる～

参加者 合計34名（女性25名、男性9名）

#### アンケート集計

・回収数：27

・評価

大変満足	満足	まあまあ	やや不満	不満	回答無し
2	14	8	0	0	3

・主な意見

- ・行政評価で終わらない着眼点別評価の大切さがわかった。政策の目標と手段の適切な設計を行うための力をつけていきたいと思った。
- ・「評価」とひとことでいっても、いろいろな手法があることがわかった。評価疲れしてしまう心配もあるので、その場にあった評価を選択することが必要。
- ・学問的な知識として面白かった。自分の現実の取組みにはあまり参考になるものではなかった。（評価対象のほとんどが「評価対象外」の事業ばかりが現実）
- ・広かったので全般よくわかりました。次回、もう少し具体的な方法など学べるワークがあると嬉しいです。

## 6月—ブラジルから来たおじいちゃん

参加者 合計69名（女性51名、男性18名）

アンケート集計

・回収数：20

・評価

大変満足	満足	まあまあ	やや不満	不満	回答無し
9	7	3	0	0	1

・主な意見

- ・監督の話がたくさん聞けてよかった。ブラジルに限らず、たくさんの外国人労働者が、不況のなか、苦しんでいると思うが、何とか同じ日本に住む友人として共生できたらと思う。
- ・移民について考えさせられました。日本社会の見えない問題が見えました。
- ・名古屋市港区の幼稚園に行った時、ブラジルの子どもたちがたくさんいて、とてもかわいかったけど、この子たちは小・中・高で上手にやっつけていけるのか心配になった。映画の中で同じ話題が出てきて、私たちは、どうしてあげたらいいのか、もう一度何かしたいと思った。

## 7月—エコクラフト～もったいないを家庭から

参加者 のべ合計152名

6月27日(土) 参加者31名（女性31名、男性0名）

アンケート集計・回収数：22

・評価

大変満足	満足	まあまあ	やや不満	不満	回答無し
3	10	8	1	0	0

6月28日(日) 参加者48名（女性47名、男性1名）

アンケート集計・回収数：35

・評価

大変満足	満足	まあまあ	やや不満	不満	回答無し
11	18	4	1	0	1

7月9日(木)、16日(木)、23日(木) 参加者 のべ合計74名（女性74名、男性0名）

アンケート集計・回収数：10

・評価

大変満足	満足	まあまあ	やや不満	不満	回答無し
1	6	3	0	0	0

・主な意見

- ・初めてつながれと NAGOYA の講座に参加させていただくことになりましたが、この会館の主旨を知り、本日のイベントにより他のボランティア活動にも参加させていただくつもりです。自分にも社会にも役立つ、常に学び生きていきたいと思っております。
- ・環境について改めて意識する必要があると思わせてもらった。自分に何ができるか考えていきたいと思えます。
- ・大変参考になり、お友達もできてうれしい。
- ・講座内容は豊富で楽しかったです。時間の経過が早く感じました。自分の手の動き、頭の動きの鈍りがわかりました。

**8月—NPOのチカラ～それはキャリアをつくる～**

参加者 合計48名（女性45名、男性3名）

アンケート集計

・回収数：34

・評価

大変満足	満足	まあまあ	やや不満	不満	回答無し
11	16	5	1	0	1

・主な意見

- ・私は NPO 法人の有給スタッフをしていますが、さまざまな話を聞けて、元気になりました。最後の NPO の事務局を育てる力や食べていける力という話は、日常感じている事でした。女性として、NPO 職員として自分の人生をゆっくり考えてみたいです。
- ・女性が再チャレンジする時代がきて、大変良いと思いました。ぜひ、行政・NPO/民間・企業の3本柱になってもらいたいと思いました。
- ・最初は“何言ってんだろ?!”という思いでうかがっていましたが、実活動の中で“今”を語られた時に次に向かうべき方向や理念がきちんと伝わってきたことで納得し、聴講させて頂きました。が、いま一つ NPO の様々な活動には様々な形態があり、いったい何?という疑問は残ったままでした。が、少しずつ自分なりに答えが出していけるように思いました。ありがとうございました。

## 9月－女性のための就労応援パソコン講座

平日コース参加者 合計18名（女性 18名、男性 0名） のべ合計 97名

### アンケート集計

・回収数：13

・評価

大変満足	満足	まあまあ	やや不満	不満	回答無し
5	6	1	1	0	3

土曜コース参加者 合計17名（女性 17名、男性 0名） のべ合計 52名

### アンケート集計

・回収数：13

・評価

大変満足	満足	まあまあ	やや不満	不満	回答無し
8	5	0	0	0	3

・評価・主な意見

- ・経済的に困った女性にポイントをしばって、こういう講座をしていただけるのは大変ありがたいです。
- ・就職活動に活かしたかったので、内容がぴったりでよかったです。
- ・パソコンを使ったことはあったので、内容が少し易しすぎたところはありましたが、じっくり復習できたのと、また知らないことを学ぶことが出来てとても良かったです。
- ・参加して本当に良かったです。パソコンを通して、自分というものを見つめなおすこともできました。内向的な性格ですが、色々な視点を持って行動できる女性に近づけるよう頑張りたいです。ありがとうございました。

## 10月－ネットでつながる女性たち～インターネットを味方につけよう～

参加者 合計 34名（女性25名、男性 9名）

### アンケート集計

・回収数：9

・評価

大変満足	満足	まあまあ	やや不満	不満	回答無し
5	4	0	0	0	0

・主な意見

- ・情報を受け取る側や検索されやすくなる事などを考えて発信することが、必要な情報を必要とされているところへ届けることになるんだなあと思いました。有効な発信をするためのヒントになりました。ありがとうございました。
- ・遅刻してしまい全部聞けなかったことが残念ですが、託児付きでちょうど育児支援のボランティア団体を立ち上げたばかりなので、今回のセミナーの内容はとてもタイムリーだと思い、参加しました。つながる重要性、情報開示の姿勢などとても参考にな

りました。ありがとうございました。

- ・インターネットのすごさ、情報の力をあらためて感じました。情報の量ではなく、情報の編集能力が大切だということを学びました。

**11月ー女性への暴力をなくすための即興劇  
「観て、感じて、考える ドメスティックバイオレンスの構造」**

参加者 合計 39名 (女性33名、男性 6名)

アンケート集計

・回収数：28

・評価

大変満足	満足	まあまあ	やや不満	不満	回答無し
13	9	3	0	1	2

・主な意見

- ・人間の複雑な気持ちを表現し、共感することの大切さを感じました。
- ・重いテーマなのに、「話せる雰囲気作り」がとてもたくみなのに感動しました。
- ・打ち合わせなく、3人の心が合ってしっかり表現されていることに感動いたしました。また、現実的な事に涙がでました。
- ・観た後、どのような感想を抱くか、こわかったが、事実を受け止め、前向きな気持ちになれました。
- ・双方向でDVについて気づき、考えることができて良かったと思う。せっかくのイベントなのでもう少し多くの人に参加してもらえるとよかったのではないかな。

**12月ーわたしの暮らし発見塾 ～新しい扉を開く～**

参加者 合計 17名 (女性17名、男性 0名)

アンケート集計

・回収数：10

・評価

大変満足	満足	まあまあ	やや不満	不満
4	3	3	0	0

・主な意見：

- ・講座やインターンを通して新たな気づきがあり、また、自分の置かれている状況や自分が大切にしたいことが見えてきた。
- ・自分が今どの位置に立って、何に困っているのかを見つけるきっかけになりました。
- ・長期の講座だったので、仲間と交流を深める時間があつたことがよかった。講座の内容はどれも素晴らしく充実していたが単発だったので、せっかく連続講座なので前回の振り返り（復習？）や前回は踏まえてのステップアップなど、つながりが持てたらより身につけやすかった。（自分で家で実践すればよいのですが、なかなか時間が取れなかったため）

## 1月－女性のための就労応援連続講座

連続講座参加者 合計 21名（女性のみ）

アンケート集計 回収数：14

・評価

大変満足	満足	まあまあ	やや不満	不満	回答無し
17	14	4	1	0	0

公開講座参加者 合計 45名（女性のみ）

アンケート集計 回収数：36

・評価

大変満足	満足	まあまあ	やや不満	不満	回答無し
17	14	4	1	0	0

・主な意見

（連続講座）

- ・受講前よりも考え方が前向きになりました。
- ・長い間、働く現場から離れていましたので、こういう講座に参加させていただきまして、本当にありがたかったです。自分の心の状態を知り、辛さを知り、良さを知り、勇気づけられる励ましを講師の方や受講者の方からいただきました。ありがとうございました。
- ・想像していたより内容が濃く自分と向き合う時間になりました。

（公開講座）

- ・先輩トークのお二人の体験を自分の経験と重ね合わせ感動しました。前向きにがんばっていらっしゃるお二人の姿にとっても励まされました。私も見習って前向きに、自分のペースで進んでいきたいと思います。
- ・講座の中であまり話す機会がなかった方と話が出来て有意義だった。シングルマザー関係の資料が手に入ったので良かった。
- ・苦しんだり、悩んだりしているのは自分だけでなかったんだとわかったこと。エールをしっかりといただいた。
- ・ただ就労についての講座だと思っていたが、DV・シングルマザーと私に関連することがたくさんで為になりました。また、スーツのプレゼントも大変ありがたかったです。

## 2月－あの頃へ、帰ろう。昭和なつかしレコードコンサート

参加者 合計36名（女性6名、男性30名）

アンケート集計

・回収数：25

・評価

大変満足	満足	まあまあ	やや不満	不満	回答無し
6	11	5	0	0	3

・主な意見

- ・初めて参加させて頂きましたが、多岐に渡るジャンルが有り、想像していたのと違い、意外な面白さを味わえました。
- ・昔、勤労婦人センターという時代に勤務しておりまして、この会場がなつかしく思いながら聞かせていただきました。
- ・人、それぞれその時、その場面に深い思い出があるんだなあ、と思いました。
- ・生涯学習センターでもない、福祉会館でも味わえない時間を過ごさせていただきました。
- ・今は、レコードを聞く機会がなくて、音も良くてなつかしく聞きました。
- ・次回も参加したい。

3月－DV根絶に向けて

～DV被害者への切れ目のない支援体制づくりを目指して～

参加者 合計83名（女性76名、男性7名）

アンケート集計

・回収数：45

・評価

大変満足	満足	まあまあ	やや不満	不満	回答無し
6	24	9	2	1	3

・主な意見

- ・多彩な人のシンポジストで、とても勉強になりました。名古屋市は、DVについてはかなり他県よりは、取組が進んでいることがよくわかりました。須藤さんのコメントはやはり素敵でした。
- ・名古屋市の計画は素晴らしいと思いました。ぜひ、市民との連携に力を入れてください。
- ・支援をしている者（行政）ですが、連携は制度というより、人でつながっている連携が大切で、関わっている者は5年から10年変えないという内容に共感しました。相談員の雇い止めの問題が現実ありますので。
- ・シンポジウム中、「暮らし復興プロジェクト」調査結果、名古屋市の取り組みが非常に参考になった。
- ・元DV被害者の立場で参加させて頂きました。支援に対してとても力を入れて取り組んで頂ける、ということがとても心強く感じました。

## 資料7：つながれっとクラブメールマガジン(一部)

つながれっとクラブ★メールマガジン第84号9月便

\*\*\*\*\*  
このメールマガジンは、名古屋市男女平等参画推進センター  
つながれっとNAGOYAの「つながれっとクラブ」メンバーの  
皆様に配信しているメールマガジンです♪  
\*\*\*\*\*  
秋のイベント情報をお知らせいたします♪

### —【目次】—

- 1) 展示「ブックフェア・女のキャリアの作り方」：10/2(金)～10/22(木)
- 2) 講座「女性のための就労応援パソコン講座」：平日/土曜日コース
- 3) イベント報告
- 4) つながれっとブックナビ



- ◆1) 展示「ブックフェア・女のキャリアの作り方」  
～ももせいづみさん推薦本～

・期間：10/2(金)～10/22(木)



- ◆2) 講座「女性のための就労応援パソコン講座」

経済的に困難な状況にある女性の方々に応援する、初心者向けのパソコン講座です。就職や仕事に、すぐに役立つパソコンの基本技術が学べます。平日コースと休日コースのいずれか、ご都合に合わせてご参加ください。

・対象：母子家庭の方、生活保護受給者、母子生活支援施設入所者、住民税非課税または減免所帯、その他、これに準ずる経済的困難な状況にある女性

・日時：

【平日コース】全6回 10:00～12:30

9/29(火) 10/1(木) 10/2(金) 10/6(火) 10/7(水) 10/8(木)

【土曜日コース】全3回 10:00～16:00(昼休憩1時間)

10/17(土) 10/24(土) 10/31(土)

・定員：各コース15名

・受講料：無料

・会場：つながれっとNAGOYA ICT室

・託児：あり 無料 インフォメーションにおたずねください

### 【申込/締切】

※チラシ裏面にある受講申込書に明記のうえ、つながれっとNAGOYA  
インフォメーションにご持参いただくか、または郵送でお申込みください。

※チラシをお持ちでない方は、下記ウェブサイトページからダウンロード、  
またはインフォメーションにおたずねください。

<http://tsunagalet-club.net/event2009/monkashou.pdf>

※締切：9/15(火)必着

応募者多数の場合は抽選とさせていただきます



- ◆3) イベント報告

### ★8月のイベント

シンポジウム「NPOのチカラ～それはキャリアをつくる」

8月27日(木)に「NPOのチカラ」を開催しました。

NPOに関心を持った方々が県外(青森県からも!)から、

40名以上参加してくださいました。

前半は、中央大学教授の広岡守穂さん、福井大学の羽田野慶子さんが

研究者の立場からNPOで活動する女性とキャリアの関係を発表されました。

有限会社コロボねつとの石井布紀子さんは、各地のNPOへの

コンサルタントなどの経験から、NPOで活動する女性の現状をお話されました。

(…続きは「つながれっとクラブウェブサイト・イベント報告ページ」で!)  
↓↓↓

<http://eventjournal.tsunagalet-club.net/?cid=44301>



- ◆4) つながれっとブックナビ

=====

### 『世代間連帯』

上野千鶴子・辻元清美共著(2009年7月22日 岩波新書)

=====

「おひとりさまの老後」(2007年7月出版)は、60代以上の女性に「ひょっとして、自分たちはもっと自由に生きられたのでは」と気づかせてしまった革命的な本だった。だが待てよ。団塊の世代以上には朗報が届いていても、アラフォー世代以上団塊の世代未満は、いっただいからどうしたらいい?と、共著者の辻元さんは上野さんに詰め寄った。

このニーズに応えるべく、今、まさに変わろうとしている日本に、「まだ、まにあう。手遅れにならないうちに」と銘打って出版された『世代間連帯』。

「安心して老いられない社会では、安心して生き続けられない。

高齢者の安心は、高齢者だけの安心じゃない。歳とってから切り捨て

られるような社会で、誰が安心して働き続けるだろうか。社会連帯のなか

には、世代間連帯も含まれる。世代間の対立を煽るような分断支配の

構図に乗っかってはいけない。」と、上野さんは、若者に対して

メッセージを送る。社会連帯は未来の日本を希望ある社会に導くキーワード

なのだ。社会連帯の理念が、まだ息の根を止められていないうちに、

制度をちゃんとつくり直さないと手遅れになってしまう。

いまはぎりぎりのとき、と警告を発する。

政治はずっと強い人のためであった。結果として?いや、事実として。

本来、政治は弱い人のためである。そして、人と人がつながりやすくする

技術でもある。つながる必要というのは、強者にはなくて、弱者にある。

制度も政治も変えられる。世代を超えて、すべての世代に。

(堀 紀美子)

◆◆◆ 次号の配信をお楽しみに! ◆◆◆

つながれっとNAGOYAへは、公共交通機関のご利用をお願いします

\*\*\*\*\*

### [発行] つながれっとクラブ

名古屋市男女平等参画推進センターつながれっとNAGOYA内

名古屋市中区千代田5-18-24 Tel:052-241-0311 Fax:052-241-0312

メールアドレス:tsunagalet-c@axel.ocn.ne.jp

休館日:毎週月曜日 第3水曜日 祝日など

開館時間:9:00-21:00(日曜日のみ17:00まで)

\*\*\*\*\*

無断転写を禁止いたします

つながれとクラブ★メールマガジン第 83 号  
～イベント情報エクスプレス便 8/26 発行～

\*\*\*\*\*  
このメールマガジンは、名古屋市男女平等参画推進センター  
つながれと NAGOYA の「つながれとクラブ」メンバーの  
皆様に配信しています♪  
\*\*\*\*\*  
本日は 8 月イベントのお知らせです♪

◆◆  
◆NPO のチカラ  
「それは、女性のキャリアをつくる」

1999 年に NPO 法が施行され、全国各地で NPO 法人が誕生し、  
女性たちが参画する新たな場として  
NPO 活動が注目を集めています。  
このたびの企画では、NPO 活動に参画している  
女性たちのキャリア形成に着目し、  
実践者からの事例報告を受け、  
中央大学教授 広岡守穂さん、  
元国立女性教育会館 研究員の  
羽田野慶子(福井大学教員)さんと研究者を交えて  
シンポジウムを実施します。

多様な分野のパネリストが集うシンポジウムにぜひ！  
ご関心のある方にも、お知らせくだされば幸いです。

・講師：  
広岡守穂(中央大学法学部 教授)  
羽田野慶子(福井大学教育地域科学部 教員)  
石井布紀子(南コロボねっと 代表)  
松下光恵(静岡市女性会館 館長)  
小森ひとみ(NPO 法人くすくす 理事)  
渋谷典子(NPO 法人参画プラネット 代表理事)

・日 時：8 月 27 日(木)午後 1 時 30 分～4 時 30 分  
・会 場：つながれと NAGOYA 交流ラウンジ  
・参加費：500 円  
・託 児：有り、実費負担 インフォメーションにおたずねください。  
・申し込み・問合せ：つながれと NAGOYA インフォメーション  
TEL(052)241-0311 FAX(052)241-0312  
Eメール：info@tsunagalet-club.net  
\*イベント名・氏名・メールアドレスを明記\*

[主催]名古屋市男女平等参画推進センターつながれと NAGOYA  
指定管理者 特定非営利活動法人参画プラネット  
[共催]中央大学研究開発機構

関連ウェブサイト  
<http://tsunagalet-club.net/event2009/event090827.html>

つながれと NAGOYA へは、公共交通機関のご利用をお願いします  
\*\*\*\*\*  
[発行] つながれとクラブ  
名古屋市男女平等参画推進センターつながれと NAGOYA 内  
名古屋市中区千代田 5-18-24 Tel:052-241-0311 Fax:052-241-0312  
メールアドレス:tsunagalet-c@axel.ocn.ne.jp  
休館日：毎週月曜日 第 3 水曜日 祝日など  
開館時間：9:00-21:00 (日曜日のみ 17:00 まで)  
\*\*\*\*\*  
無断転写を禁止いたします。

つながれとクラブ★メールマガジン第 90 号  
～イベント情報エクスプレス便 11/25 発行～

\*\*\*\*\*  
このメールマガジンは、名古屋市男女平等参画推進センター  
つながれと NAGOYA の「つながれとクラブ」メンバーの  
皆様に配信しています♪  
\*\*\*\*\*  
イベントのお知らせです♪

◆◆  
◆女性のための就労応援連続講座

「なんとか、仕事に就きたい」  
…そう思っている女性たちを応援する講座を開催します。  
特に、経済的に困難な状況(母子家庭の方、生活保護受給者、  
母子生活支援施設入所者、住民税非課税または減免所帯など、  
これに準ずる経済的困難な状況)にある女性の就労を応援します。  
いまこそ、就職や仕事にすぐに役立つチカラを身につけましょう。  
1/30(土)の最終回は公開講座。トーク&ランチで交流を深めます。  
この日は、ゴールドマンサックス社の皆様からご寄付をいただいた  
リクルート・スーツをプレゼントする機会を設けます。  
女性たちから女性たちへ…お互いに支援の輪を広げましょう！

・講師：講座(1)重原 惇子(キャリア・コンサルタント)  
講座(1)渋谷 典子(桜花学園大学非常勤講師)  
講座(2)伊藤 静香(アサーティブ・サポーター)  
講座(2)中村奈津子(アサーティブ・サポーター)

講座(1)「就労につながるチカラ」13:00～15:00  
第 1 回 履歴書から始まる 11/28(土)  
第 2 回 仕事の常識・非常識 12/12(土)  
第 3 回 いきなり面接でも安心 12/19(土)  
講座(2)「自己信頼感をアップするチカラ」13:00～15:00  
第 4 回 わたしから始まる 1/ 9(土)  
第 5 回 セルフエステーム 1/16(土)  
第 6 回 輝くわたしのために 1/23(土)  
講座(3)「将来のつながりを生むチカラ」10:00～13:00  
第 7 回 ちょっと先行く先輩トーク&ランチ交流会 1/30(土)

・会場：つながれと NAGOYA  
・定員：20 名(先着順 女性のみ)  
・受講料：無料  
・託児：有 無料 インフォメーションにおたずねください。

◆主催：名古屋市男女平等参画推進センターつながれと NAGOYA  
指定管理者 特定非営利活動法人参画プラネット  
◆共催：全国女性会館協議会  
(マイクロソフト株式会社「女性のための UP プログラム全国版」による助成)

つながれと NAGOYA へは、公共交通機関のご利用をお願いします  
\*\*\*\*\*  
[発行] つながれとクラブ  
名古屋市男女平等参画推進センターつながれと NAGOYA 内  
名古屋市中区千代田 5-18-24 Tel:052-241-0311 Fax:052-241-0312  
メールアドレス:tsunagalet-c@axel.ocn.ne.jp  
休館日：毎週月曜日 第 3 水曜日 祝日など  
開館時間：9:00-21:00 (日曜日のみ 17:00 まで)  
\*\*\*\*\*  
無断転写を禁止いたします

## 資料9：外部評価委員会アンケート調査結果

### 【アンケート調査の目的】

平成15年に地方自治法の一部改正により、より効率的な運営を図りつつ利用者サービスの向上につながるものとして公の施設の管理に指定管理者制度が導入されました。

「名古屋市男女平等参画推進センター」（以下、センター）においても、平成18年4月からNPO法人参画プラネットが指定管理者として管理運営にあたっています。第1期指定管理者事業の最終年度を迎え、利用者の皆さんのお声をお聞きし、今後の運営に反映していくために、これまでの3年間と同じ内容のアンケート調査を実施いたしました。

### 【アンケート調査の概要】

実施時期および対象：平成22年2月18日から3月5日の貸室利用者および

平成21年4月から平成22年3月開催のイベント参加者

調査方法：インフォメーションおよびイベント会場にて調査票を配布

回答者：486名

・ただし、下記集計においては、空欄については除きました。そのため総数が486名となっていないことがあります。

### 【回答者の属性】

回答者の男女比は、男性66名（15%）、女性386名（85%）となっており、貸室利用者・イベント参加者ともに女性が6割から8割を占めています。

年代層は10代から80代までと幅広い層にわたっています。年代別の構成は、貸室利用者とイベント参加者では異なる傾向がみられます。

貸室利用者では、60代が35%と最も多く、次に40代が23%を占め、ついで、20代、30代、50代の各層が10%前後を占めています。

一方、イベント参加者は、30代から60代の占める割合がそれぞれ20%前後を占め、20代が5%を占めています。より具体的にみると、イベントの内容等により、参加者の性別や年代層に違いが見られます。今年度は、女性の占める割合が高くなっていますが、これは、女性を対象とした就労支援等の連続講座などが開催されたことによるものと考えられます。

	貸室		イベント		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
男	40人	31%	26人	8%	66人	15%
女	88人	69%	298人	92%	386人	85%
	128人	100%	324人	100%	452人	100%

	貸室		イベント		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
10代	0人	0%	0人	0%	0人	0%
20代	12人	10%	16人	5%	28人	6%
30代	16人	13%	80人	25%	96人	22%
40代	29人	23%	74人	23%	103人	23%
50代	24人	19%	71人	22%	95人	21%
60代～	45人	35%	82人	25%	127人	28%
合計	126人	100%	323人	100%	449人	100%

①センターへはどのくらいの頻度でいらっしゃいますか。

貸室利用者では、週1回あるいは、月1回と定期的にセンターを利用する人が半数を占めています。一方、イベント参加者は、「初めて」と「不定期」がそれぞれ4割から5割を占めています。

	貸室		イベント		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
初めて	16人	13%	118人	37%	134人	30%
月1回	24人	20%	22人	7%	46人	10%
週1回	42人	34%	21人	6%	63人	14%
不定期	41人	33%	162人	50%	203人	46%
合計	124人	100%	323人	100%	447人	100%

②センターに来館されて、インフォメーションスタッフの対応はいかがですか。

	貸室		イベント		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
とてもよい	36人	28%	108人	30%	144人	30%
よい	53人	42%	164人	46%	217人	45%
ふつう	37人	29%	85人	24%	122人	25%
あまりよくない	0人	0%	0人	0%	0人	0%
よくない	1人	1%	0人	0%	1人	0%
合計	127人	100%	357人	100%	484人	100%

貸室利用者、イベント参加者ともに、「とてもよい」「よい」と回答した人が7割を超えています。「ふつう」と答えた人を加えると、ほぼ100%に近くなります。これは4年間同じような傾向にあります。また、これまでと同様に、来館の回数が多くなるほど「ふつう」と回答する人より「とてもよい」と回答する人の割合が高くなっている傾向がうかがえます。

貸室利用	初めて	週1	月1	不定期	合計
とてもよい	3人	15人	6人	12人	36人
よい	7人	15人	12人	17人	45人
ふつう	4人	12人	4人	17人	37人
あまりよくない	0人	0人	0人	0人	0人
よくない	0人	0人	1人	0人	1人
合計	14人	44人	54人	27人	129人

③センターに入られて、最初どのようにお感じになりましたか。

「とてもよい」「よい」と回答した人が貸室利用者では7割強、イベント参加者では7割弱を占め、「ふつう」の回答も加えると9割を超えています。ここでも「ふつう」と答えた人を加えると、ほぼ100%に近くなり、これは4年間同じような傾向にあります。

	貸室		イベント		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
とてもよい	26人	20%	78人	22%	104人	21%
よい	59人	46%	147人	41%	206人	43%
ふつう	39人	31%	123人	35%	162人	34%
あまりよくない	3人	2%	6人	2%	9人	2%
よくない	0人	0%	0人	0%	0人	0%
合計	127人	100%	354人	100%	481人	100%

④平成18年4月からセンターの運営管理が指定管理者となりました。ご存知でしたか。

センターの管理運営が指定管理者となったことについては、貸室を利用する人の17%が知っていました。1年目の調査では、センターの管理運営が指定管理者となったことを知っていたのは9%でしたが、年を追うごとに理解が広がっています。

知っている	22人	17%
知らなかった	107人	83%
合計	129人	100%

⑤センター主催の講演会、ワークショップ、講座等に参加されたことはありますか。

センター主催の講演会、ワークショップ、講座等への参加は35人(29%)となっています。この4年間の変化を見てみると、1年目は5%、2年目は16%、3年目は22%と大きく増加しています。具体的には毎月行っている市民交流事業や男女共同参画プチセミナー、センター主催の講座などへの参加があり、アンケートにはDV被害者支援の講座や就労応援の講座などへ参加の記入がありました。

これは、4年間に継続的に広報活動に取り組んできたことの成果が現れたものと考えられます。これまで主催講座に参加したことのない人が主催講座に参加することにより、センターの設置目的である男女共同参画についての理解と認識が深まると捉え、さらに広報等の取組を進めていきます。

ある	35人	29%
ない	84人	71%
合計	119人	100%